

4位

全国生涯学習フェスティバル「まなびピアとっとり2005」開催（10月）



10月9日から15日まで布勢総合運動公園を主会場に、「夢砂丘 まなびのオアシス 探そうよ」をキャッチフレーズに各地域の伝統芸能、作品発表、地域文化・歴史探訪などさまざまなイベントが行われました。

3位

鳥取市立中央図書館が駅南庁舎2階に移転オープンし、利用者が増大（5月）



市立中央図書館が5月1日、鳥取市役所駅南庁舎2階に移転拡張し、リニューアルオープン。また、移動図書館車2台を追加整備し、合計5台で全市域の巡回サービスを開始しました。

6位

姉妹都市・友好都市（清州市、太倉市、岩国市）との交流活発、新たに郡山市と姉妹都市提携を実現

日韓友情年であった平成17年は清州市の姉妹都市提携15周年にあたるとともに、また、岩国市との姉妹都市提携10周年、中国・太倉市との友好都市提携10周年にあたり、それらを記念して、姉妹都市・友好都市との交流事業を活発に行いました。さらに、11月25日には、明治初期の旧鳥取藩士族の移住による安積開拓という歴史的に深い関係にある、郡山市と合併後初となる姉妹都市提携の調印を行いました。



5位

中心市街地のにぎわい拠点「パレットとっとり」、鳥取砂丘に「サンドパルとっとり」オープン（4月）

中心市街地のにぎわいと活力を取り戻すため、弥生にぎわい拠点「パレットとっとり」が4月8日にオープン。また、4月19日には砂丘観光の拠点施設として、鳥取砂丘東口に鳥取砂丘情報館「サンドパルとっとり」がオープンしました。交流人口の増加によるにぎわいの創出が期待されます。



8位

「第8次鳥取市総合計画」（計画期間平成18年度～平成22年度）の策定が進み、答申

新しいまちづくりの指針となる「第8次鳥取市総合計画」は、1月の素案策定の段階から、市民の意見・提言を取り入れ、市民ワーキング、ワークショップなどによる創造的な議論を重ねるなど、市民と行政との協働を基調に策定作業が進み、鳥取市総合企画委員会から、計画（案）が12月末に市長に答申されました。

7位

山陰自動車道青谷・羽合道路アクセス部の開通（11月）

平成15年3月に開通した山陰自動車道「青谷・羽合道路」と一般国道9号を結ぶ、青谷・羽合道路アクセス部が11月30日開通しました。このアクセス部は、気高町八束水と青谷町青谷を結ぶ2.4kmの道路で、これにより市内の移動時間の短縮や交通混雑、冬季の交通障害の解消が図られます。

10位

市内全小・中学校で2学期制を導入、また学校・保育施設の改築など教育・子育て体制が飛躍的に充実

自立し創造的な学校づくりを進めていくため、従来の3学期制を見なおし、4月から市内全小・中学校で2学期制を実施しました。また、県内初となる校舎の屋上にプールを備えた日進小学校の校舎の完成、久松保育園・こじか園・浜村保育園・ひかり保育園の開園・改築など、教育・子育ての体制の充実が図られました。

9位

「行財政改革大綱および実施計画」を策定し、特別職の報酬・職員給与の削減を行うなど行財政改革への取り組みが進む

社会経済情勢の変化に左右されない強固な財政基盤を確立し、将来にわたって満足度の高いサービスを提供していく仕組みをつくっていくため、鳥取市行財政改革大綱および実施計画を策定しました。4月から特別職の報酬の削減、6月からは職員給与の削減を行うなど、行財政改革に取り組まれました。